

企業版ふるさと納税募集事業のご案内

神奈川県

2025.4.1

制度の概要

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は、地方公共団体が実施する地方創生のための取組に対して、当該地方公共団体以外に本社が所在する企業が1件10万円を下限として寄附を行った場合に、**寄附額の最大約9割の税額控除（法人関係税）**が得られる制度です。

地方創生に資するあらゆる分野の事業で、目に見える地域や社会への貢献が可能な上、法人関係税の高い軽減効果を受けられるメリットがあります。



例 1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減

①法人住民税

寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)

②法人税

法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)

③法人事業税

寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

※税額控除の手続(申告)や算出に関しては税理士や所管する税務署へご相談ください。

出展：企業版ふるさと納税リーフレット（内閣府）

企業版ふるさ納税に係る寄附を行っていただいた企業の皆様からの声



地方公共団体のホームページなどに当社の名前が掲載されたことで、日頃から付き合いのある取引先や金融機関に対する信用力向上にもつながりました。

寄附を契機に、地方公共団体と日頃からのコミュニケーションが生まれ、自社の事業に関する相談などをしやすくなりました。



地域経済活性化の取組を応援することで、地域に根差した事業を行う当社の事業運営にも資するものと考えています。

寄附金額の最大9割相当の法人関係税軽減が受けられるだけでなく、人材派遣型を通じて社外経験を経た視野の広い社員を育成する人材育成の良い機会となりました。



事業一覧

科学技術政策大綱推進事業	水源地域活性化周遊促進事業	相模湖バレエ機運醸成事業	かながわボランティア活動推進基金21
ふるさと納税を活用したNPO指定寄附～NPO応援寄附～	県西地域移住・定住促進事業	三浦半島みらいミーティング拡大事業	湘南国際村魅力向上事業
かながわシープロジェクト発信事業	移住・定住促進事業	交通安全対策事業	国際交流・多文化理解の推進事業
オーケストラによる地域活性化事業	県民の文化芸術活動活性化事業	国内観光プロモーション事業	脱炭素社会の実現に向けた取組
豊富な水産資源と多様な生物が育つ豊かな海の再生事業	ともに生きやすい、「ともいき」社会を目指す取組	高校を活用した若者自立支援事業	生活困窮世帯の子どもの体験活動促進事業
困難を抱える女性の住まい支援強化	かながわつばさプロジェクト	がん対策推進事業	がんサバイバーシップ支援事業
こころといのちを守る対策推進事業	こころの健康づくり推進事業	ベンチャー企業と大企業等のオープンイノベーション支援	インクルーシブな遊具のある公園整備事業
県立学校などの教育環境整備事業（神奈川県まなびや基金）	神奈川県奨学金貸付事業	県立学校グラウンド等芝生化事業	県立高校朝食等提供事業
県立高校生の米国メリーランド州への教育特使派遣事業			



科学技術政策大綱推進事業

(事業HP)



- 本県では、R4.12月に策定した「神奈川県科学技術政策大綱」にて、県内4つのサイエンスパークを拠点とし、成長産業の創出・育成、産業の創出、人材育成等を推進しています。
- 本県の科学技術の振興に向け、重点研究目標テーマを設定し、推進しています。

(神奈川県科学技術政策大綱HP)

【寄附による研究開発支援等】

寄附企業のご要望により、地域で共同利用できる世界最高水準の設備整備に向けた研究開発支援を行っています。

(事例) 地域で共同利用できる
世界最高水準の装置の整備



原子や分子の構造
を調べる装置

アルツハイマー型
認知症の創薬や人
工臓器等のバイオ
マテリアル分野等、
幅広い分野で活用
される

核磁気共鳴装置

(Nuclear Magnetic Resonance)

写真提供:

国立研究開発法人理化学研究所



県の科学技術政策大綱で定める県の重点研究目標のテーマについて、ご寄附いただく企業からの、自社技術に貢献・寄与する基礎・基盤研究をして欲しいといった研究ニーズ、開発した設備を実証して欲しいといった基盤ニーズを踏まえて、事業を推進しながら、県内の成長産業の創出・育成、人材育成等を図ります。

【重点研究目標テーマ】

防災・減災・防疫、環境技術/脱炭素、食関係技術、介護・福祉、AI・IoT、最先端医療、ヘルスケア・未病、ロボット、エネルギー/脱炭素 等

《ヘルスケア・ニューフロンティア》

本県では「最先端医療・最新技術の追求」と「未病(ME-BYO)の改善」の2つのアプローチを融合させた取り組みを進めることで、健康寿命の延伸と新たな市場・産業の創出に、特に力を入れています。

ご寄附への御礼 (ご寄附の時期や金額等により異なります。)

- ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- 知事感謝状の贈呈

水源地域活性化周遊促進事業

- 鉄道駅から湖への交通手段はありますが、湖周辺を移動する手段が限られているため、低環境負荷な移動手段である脱炭素モビリティ※による周遊促進事業を行います。
- 水源地域の各種団体等の多様な関係者と連携し、地域の周遊性を高めていきます。



※脱炭素モビリティ…完全に又は部分的に電力で動く乗り物であり、個人又は複数人で移動ができる車両。電動アシスト自転車、電動トゥクトゥク、EV（電気自動車）等



○脱炭素モビリティの配備及びステーションの設置

CO2削減につながる移動手段である脱炭素モビリティを活用し、自然豊かな宮ヶ瀬湖及び丹沢湖周辺を巡るための周遊サービスを展開します

○集客事業及びプロモーションの実施

脱炭素モビリティでの周遊を促進するため、例えばガイドツアーや公共交通機関等におけるデジタルサイネージを活用した周知を実施します。



水源地域の環境を保全しながら来訪者を増やし、地域の活性化を図ります

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ホームページ等の広報媒体や脱炭素モビリティ本体への企業名の掲載（予定）
- 知事感謝状の贈呈



相模湖バレエ機運醸成事業

- 日本のバレエ発祥の地が神奈川県であることから、相模湖地域において、バレエを活用したまちづくりを推進する動きが活発化しています。
- そうした動きを後押しすべく、バレエに関するイベントを相模湖地域（県立相模湖交流センター）で実施します。



○子ども向けバレエ関連公演の開催

子ども向けにバレエに関する公演を実施します。

○子ども向けの参加・体験型イベントの実施

子どもを中心とした来場者がバレエを身近に感じることができるよう、バレエの動きや衣装、演出等に対し、直接参加・体験することのできる事業を実施します。



交流人口の増加による、地域の活性化を図ります。



ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- 知事感謝状の贈呈

かながわボランティア活動推進基金21

(事業HP)



- 基金を活用し、地域課題の解決に向けて活動するNPOなどのボランティア団体等を支援します。

寄附の使い道

令和5年度の実施例

※こうした取組の一部に寄附金を充当しています。

- 子どもの健全育成・福祉・医療など（保育園等における食物アレルギー事故発生防止事業、「津久井浜団地徒歩0分図書館」開設事業など）に関する取組
- 災害救援、地域協働の活性化などに関する取組
- ボランティア団体の発信力UP支援事業の実施



子どもや高齢者支援などの地域課題解決に向けて
取り組むNPOなどの活動を一緒に支援しませんか

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- 知事感謝状の贈呈

ふるさと納税を活用したNPO指定寄附～NPO応援寄附～

(事業HP)



- 寄附される方が応援したい団体を選んで寄附できる仕組みを通じて、地域課題の解決に向けて活動するNPO法人を支援します。

NPO応援寄附の仕組み

※事前に登録可能な団体の要件として、団体登録申請時点で、神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市のいずれかから認定された認定NPO法人または神奈川県から指定を受けた指定NPO法人であることなどがあります。

- ① 事前に登録された団体(※)の中から、**応援したい団体を選んだ**うえ、本県に対して寄附いただきます。
- ② 寄附先として選択された団体が、県に対し①の**寄附金額を上限**に交付申請をします。
- ③ 県が交付申請を審査し、問題が無ければ②の交付申請を行った**団体に対して補助金として交付**します。



ご寄附への御礼 (ご寄附の時期や金額等により異なります。)

- ・ ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・ 知事感謝状の贈呈



県西地域移住・定住促進事業

- 豊かな自然に恵まれ、都心へのアクセスも良好な県西地域への移住・定住を促進するため、様々な取組を行います。
- 県西地域の特徴を生かして、移住希望者向けの相談対応やツアーなどに取り組みます。



先輩移住者との交流会(イメージ)



移住ツアー(イメージ)

○移住コンシェルジュの設置

県西地域に移住コンシェルジュを設置し、移住希望者への相談対応や現地案内、先輩移住者との交流会などを行います。

○移住ツアーの実施

実際に地域での生活がイメージできるような移住ツアーを行います。

○移住プロモーション動画によるPR

県西地域の魅力をアピールする動画によるPRを行います。

○中高生向けワークショップの実施

中高生を対象に、地域の課題について検討・対応案の企画・実行・発表するワークショップを行い、将来的な定住につなげます。

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- 知事感謝状の贈呈

三浦半島みらいミーティング拡大事業

- 地域事業者の事業活動の更なる活性化を図り、三浦半島地域の関係人口を創出するため、事業者間のコミュニティ形成や人材育成、事業者連携の創出、地域事業者と都心部人材の協働促進等に取り組んでいます。



- 定例会事業：事業者同士の交流・地域課題の共有の場となる定例会を開催します。
→事業者同士の連携機運の醸成（コミュニティの形成）を図ります。
- 起業支援事業：三浦半島地域での起業志望者向け連続講座を開催します。
→三浦半島内の意欲的な地域事業者の増加を図ります。
- 地域リーダー育成事業：新たなことに挑もうとする地域事業者等をコーディネートすることができる人材を育成する連続講座を開催します。
→地域リーダーが地域事業者をコーディネートすることによる地域課題解決の取組の増加を図ります。
- リソースシェア事業：実現したい事業を持つ地域事業者と三浦半島を応援したい事業者の持つリソースのマッチングの場を提供します。
→新規/拡大/連携事業の創出による地域経済の活発化を図ります。
- 副業・兼業人材活用事業：副業人材を活用した協業を実施する地域企業の支援や副業人材への地域との交流機会の提供を行います。
→地域への深い愛着と意思を持った関係人口の創出や副業人材活用の機運の醸成を図ります。

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ・ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・知事感謝状の贈呈
- ・企業と地域事業者での交流等

湘南国際村魅力向上事業

- ・ 湘南国際村は、緑豊かな自然環境の中で、研究や研修・文化交流などを行う滞在型国際交流拠点です。
- ・ 湘南国際村の魅力を向上させて発信力を強化し、三浦半島その他地域と連携しながら、交流人口を増やします。それにより、民間投資を促し、サービスの提供や生活環境の向上につなげていきます。

(事業HP)



○葛飾北斎とデジタル技術を活用したイベントの開催

湘南国際村からの眺望を活かし、北斎版画の風景を見れる場所として知名度を高めます。

○湘南国際村月間の開催

11月前後を「湘南国際村月間」として位置付け、湘南国際村や三浦半島地域の魅力ある地域資源（食、景観等）を活用したイベント等を実施します。



湘南国際村の交流人口を増加させ、地域の賑わいをつくります

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ・ ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・ 知事感謝状の贈呈

かながわシープロジェクト発信事業

(事業HP)

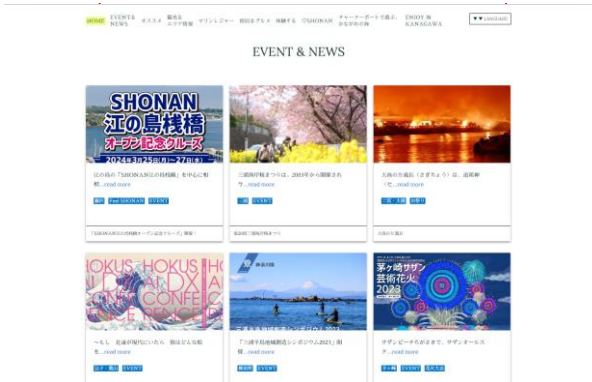


- 「Feel SHONAN」をキャッチフレーズとして、神奈川の海の魅力を発信することで、国内外から多くの観光客を神奈川の海に呼び込むためのプロジェクトである「かながわシープロジェクト」を展開しています。本事業では神奈川の海の魅力を発信しています。



Google 検索

EVENT & NEWS



○神奈川の海の魅力の発信

県の運営する「Feel SHONAN」ウェブサイトにおいて、相模湾沿岸13市町（SHONAN）のイベント情報やオススメ特集等を掲載しています。



国内外から多くの観光客を神奈川の海に呼び込みます

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ・ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・知事感謝状の贈呈

移住・定住促進事業

(事業HP)



- 本県の人口も減少局面に入り、人口減少に歯止めをかけることが難しい中、移住促進の取組により、「本県への人の流れ」を創出します。
- 人の流れを創出し、更に定住促進に取り組むことにより、県内の各地域を活性化させ、働き手や地域のコミュニティの担い手不足の深刻化につながる生産年齢人口の減少を防ぎ、今後の本県の経済・社会活動の維持に繋がります。



○魅力の情報発信

県内各地域を紹介する動画や、市町村と連携したセミナーやフェアの開催を通じて、豊かな自然と都心に近い利便性を併せ持つ本県の魅力を発信します。

○市町村の取組支援

移住に関する情報発信や空き家の利活用などについて助言することのできる専門人材を市町村に派遣することで、市町村の移住・定住の取組みを支援します。



神奈川県への人の流れを創出し、地域の活性化を図ります。



ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- 知事感謝状の贈呈

交通安全対策事業

(事業HP)



- 県では、県民の交通安全意識の向上と交通事故防止の徹底を図るため、県民総ぐるみの交通安全運動を実施しています。

悲惨な交通事故を防止するために 広報啓発を強力に推進します！

- 交通安全に関する**ポスター・チラシ・反射材**など啓発物を作成し、配布することにより、県民の交通安全意識を高めます！
- テレビ・ラジオ・SNS・のぼり旗など、**あらゆる広報媒体**を活用して、広く県民に「交通安全」を呼び掛けます！
- 市町村やボランティア団体などと連携して**交通安全対策を推進**します！

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ・ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・感謝状の贈呈



神奈川県

くらし安全防災局くらし安全部くらし安全交通課企画グループ

電話：(045)210-3552(直通) Mail：kotuanzen@pref.kanagawa.lg.jp

国際交流・多文化理解の推進事業

(事業HP)



- 多文化共生の地域社会づくりを推進するため、「ベトナムフェスタ in 神奈川」や、青少年のスポーツ交流事業など海外友好交流先との国際交流等を推進します。



ベトナム文化等交流事業

一緒にイベントを盛り上げましょう！

県内でベトナムフェスタin神奈川、ベトナム3都市でKANAGAWA FESTIVALを開催し、ベトナムとの交流を促進します！



青少年国際スポーツ交流

中高生の国際交流を応援しましょう！

神奈川県・遼寧省(中国)・京畿道(韓国)の中高生による、サッカー・バスケットボール・卓球の親善試合等を実施します！

ご寄附への御礼 (ご寄附の時期や金額等により異なります。)

- ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- 知事感謝状の贈呈

オーケストラによる地域活性化事業

- あらゆる人が文化芸術に触れ笑顔になれる社会を！
- 神奈川県の「文化のシンボル」である公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団とともに地域活性化を図ります。

(事業HP)



音楽教育事業

- 県内の小学校でフルオーケストラの公演や、プロの演奏家によるワークショップを実施し、青少年の情操教育に寄与します。

県内巡回公演

- 県内市町村を巡回し、その市町村出身のプロの音楽家や文化芸術団体と共演することにより地域活性化を図ります。

近隣都県公演

- 近隣都県にて演奏会を実施し、神奈川県の魅力をPRすることで、神奈川県への来訪を促進します。



ご寄附への御礼 (ご寄附の時期や金額等により異なります。)

- 当日配布プログラムやホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- 知事感謝状の贈呈

県民の文化芸術活動活性化事業

(事業HP)



- 文化芸術の力により、ゆとりとうるおいの実感できる社会の実現を目指しています。
- 県民や県内の団体等の文化芸術活動の活性化を図っていきます。



文化芸術による地域の魅力づくり

- 文化芸術の魅力で人を引きつけ、地域のにぎわいをつくり出す取組を推進します
- 県内の文化芸術団体の活動を支援します
- 地域の伝統芸能・民俗芸能等に親しむ機会を提供し、発表の機会を確保するための事業を実施します



ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- 知事感謝状の贈呈

国内観光プロモーション事業

- 多様化する観光客のニーズ、観光DXの進展などを踏まえて、きめ細やかなプロモーションを実施

神奈川県公式観光サイト
観光かながわNow

グルメ・お土産・イベント・
観光スポット情報が満載！



バラエティ豊かな観光プロモーションを実施し、 県内周遊を促進します

<主な取組>

■ テーマ別プロモーション

「歴史・文化」「宿泊」など観光客の興味・関心の高いテーマでプロモーションすることで周遊観光や宿泊観光を促します。

■ ユニバーサルツーリズムの推進

「すべての人が楽しめるよう創られた旅行であり、高齢や障がい等の有無にかかわらず、誰もが気兼ねなく参加できる旅行」であるユニバーサルツーリズムを推進します。

**観光客の滞在時間の延長や宿泊観光を増やし、
観光消費額の増加を目指します！**

県内観光地（例）

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ・ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・知事感謝状の贈呈

脱炭素社会の実現に向けた取組

(事業HP)



- 神奈川県では、2050年脱炭素社会の実現に向けて、2030年度の温室効果ガス排出量を2013年度比で50%削減する中期目標を達成するため、企業や家庭など様々な主体の取組を後押しするとともに、県有施設への太陽光発電の導入など県庁の率先実行の取組を推進しています。

(ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の導入)



(太陽光発電の導入)



(藻場の再生・整備)



○省エネルギー対策の徹底

- ・大企業等の脱炭素化の取組の「評価・見える化」
- ・中小企業の取組状況に応じた支援（相談窓口の設置、省エネルギー診断、省エネルギー設備の導入支援等）
- ・建築物の省エネルギー対策の推進
- ・脱炭素型ライフスタイルへの転換のための普及啓発

○再生可能エネルギーの導入促進

- ・自家消費型の再生可能エネルギー設備・蓄電池の導入に対する支援
- ・住宅へ太陽光発電・蓄電池を導入する事業に対する支援
- ・県有施設への太陽光発電等の導入

○吸収源対策の促進

- ・グリーンカーボンの促進（エリートツリーの開発等）
- ・ブルーカーボンの促進（藻場の再生・整備、普及啓発）

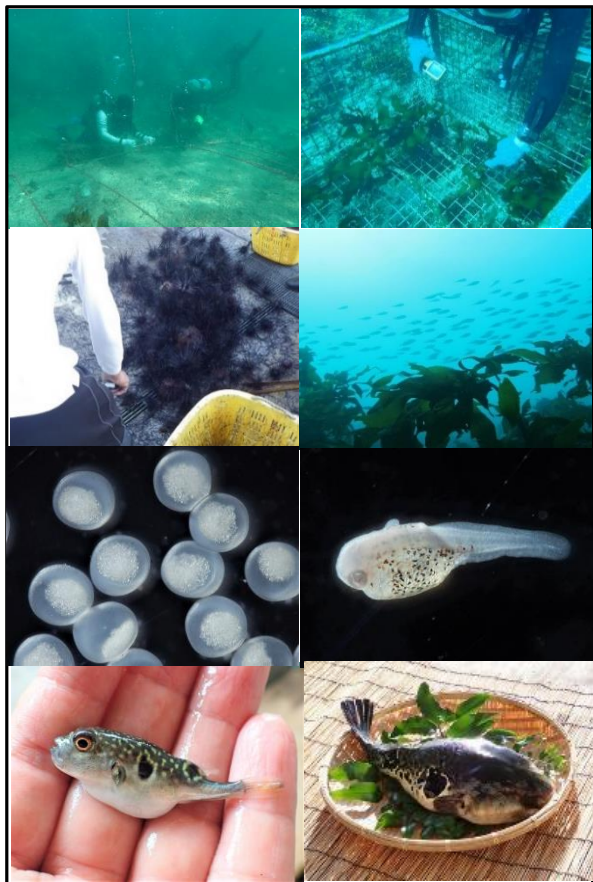
※いただいたご寄附は、本事業ですでに進めている上記の取組に活用させていただきます。寄附により新たな取組を実施するものではありません。

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ・ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・知事感謝状の贈呈

豊富な水産資源と多様な生物が育つ豊かな海の再生事業

- 神奈川県沿岸海域では豊富な水産資源に支えられ、多様な漁業が営まれています。しかし近年では磯焼けによる漁場環境の悪化、水産資源の減少および漁業者の減少により沿岸漁業の漁獲量は激減しています。
- このため、県では沿岸漁場環境の改善や水産資源、漁獲量および生産量増大の取組を推進しています。



○漁場環境の改善

- ・磯焼けにより「海の砂漠」となった沿岸域を、多くの水産資源が成育できる環境に改善する取組の促進（改善技術の開発、環境改善の取組への支援）
- ・多種多様な水産生物が共存する生物多様性の維持・増大を目指した取組の促進（調査・技術開発、県民への普及啓発の取組への支援）

○漁獲量・生産量の増大

- ・水産資源を増やし、漁獲量増大を目指す栽培漁業への取組強化の促進（環境変化に対応した種苗生産・放流技術開発への支援）
- ・生産量の増大を目指した養殖事業への取組の促進（養殖技術開発への支援）

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ・ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・知事感謝状の贈呈

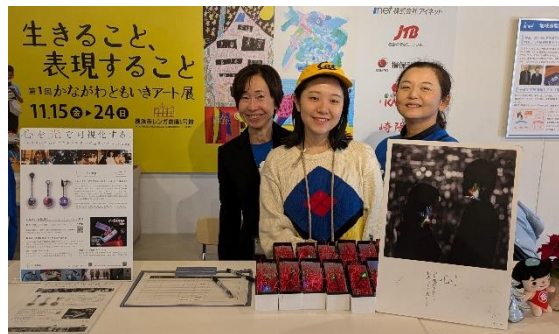
ともに生きやすい、「ともいき」社会を目指す取組



ともに生きる社会
かながわ憲章
ポータルサイト

- 「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念のもと、健常者も障がい者も、誰もがその人らしく過ごすことのできる、ともに生きやすい、「ともいき」社会を目指すため、多様な方が、気軽に参加し、一緒に楽しむことができる様々なイベントを開催しています！

- ・1年をとおして、様々なイベントを実施しています！（一例）



「ともいきアート展」にて協賛企業様からいただいた協賛金を活用したイベント（e-lamp.DAY）を開催しました！



障がい者アートの展覧会、「ともいきアート展」表彰式



誰もが一緒に楽しめる「ともいきゆうえんち」



誰もが気軽に農作業ができる「ユニバーサル農園」

※他にも様々な事業を実施しています。その中から、企業様から希望のあった事業に活用させていただきます！お気軽にご連絡ください。



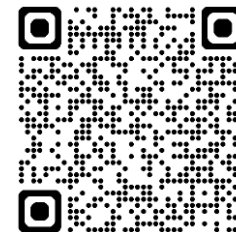
「ともいきアート展」にて協賛企業様のパネル紹介や広報媒体にて企業名クレジットの掲載をさせていただきました！

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ・動画や広報媒体における企業名クレジットの掲載
- ・知事感謝状の贈呈

高校を活用した若者自立支援事業

(事業HP)



- 「高校内居場所カフェ」を運営する団体に対して補助する取組を行っています。



【取組例： 田奈高校「ぴっかりカフェ」】

生徒がジュースやみそ汁を飲みながら、雑談やゲームができ、学校内で一息つける居場所です。スタッフが生徒の悩みを「打ち明け話」として聞いています。卒業生のSOSにも対応しています。

※県立高校6校で実施中(2024年度時点)

○「高校内居場所カフェ」とは

ひきこもり等の若者支援のNPO等が高校と連携し、校内に居場所となる場「校内居場所カフェ」を設置し生徒が安心して福祉的な支援とつながりを持つ機会を提供しています。

○ 学校と連携した若者支援

カフェスタッフは、親や教員以外の「第3の大人」として、日頃の関わりの中で生徒との信頼関係を築くことで、自ら相談できない生徒を学校の教員やスクールソーシャルワーカー、就労支援機関など必要な支援につないでいます。

若者の社会的自立支援に取り組む団体の活動を一緒に支援しませんか

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ・ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・知事感謝状の贈呈



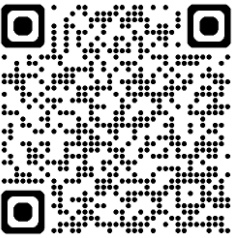
神奈川県

福祉子どもみらい局子どもみらい部青少年課企画グループ

電話：(045)210-3840(直通) Mail：seishonen.0214.kikaku@pref.kanagawa.lg.jp

生活困窮世帯の子どもの体験活動促進事業

(事業HP)



- 次代の社会を担う子どもが健やかに成長し、かつ、県民が安心して子どもを生み、育てる事ができる社会を実現するために、「生活困窮世帯の子どもの体験活動促進事業」に取り組んでいます。



私たちが成長する過程で通常経験するであろう、**学校外での自然体験活動**や**文化的体験活動**などについて、**経済的事情などの家庭環境が原因で経験できない「体験格差」**が生じています。体験格差は、子どもの成長にあたって、考える力、理解し想像する力、自己肯定感等に影響を及ぼすと言われています。



体験格差是正への取組み

「生活困窮世帯の子どもの体験活動促進事業」として、町村にお住いの生活保護・生活困窮世帯の子どもの対象に、**社会性を育む体験活動（キャンプ体験や演劇鑑賞など）を行う機会**を提供します。

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- 県からの感謝状またはお礼状の送付

困難を抱える女性の住まい支援強化

(事業HP)



- 無料低額宿泊所に入居する女性が、安心して過ごすことができるための必要な設備や日用品等の導入に対し、補助します。



県内（指定都市・中核市を除く）には、無料低額宿泊所（社会福祉法第2条第3項第8号で定める、生計困難者のために、無料又は低額な料金で施設を利用させる事業）が約60箇所あります。しかし、その多くが男性専用となっており、女性が入りにくくなっているため、県は、女性が入りやすい無料低額宿泊所が増えるよう、補助金等により事業者の支援を実施しています。



こうした女性の住まい支援と併せ、本事業により、女性が安心して過ごすために必要な設備（防犯カメラ、鍵の改修など）や日用品等の導入に対して補助することを目的としています。

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載（掲載を希望されない場合は行いません）
- 県からの感謝状またはお礼状の送付

かながわつばさプロジェクト

(事業HP)



- ・ 困窮世帯の若者、ケアリーバー、被虐待経験のある若者、ヤングケアラーなど、必ずしも家庭や家族からの十分な支援を受けることができない若者たちに対して、進学や就職など社会に巣立つためのチャレンジを支援する



生まれ育った環境によって、**夢や希望を諦めざるをえない**。
進学や社会生活が上手くいかず、**再チャレンジができない**。

課題を抱える若者たちの中には、進学や就職、新生活の準備など、社会への巣立ちに強い意欲や絶え間ない努力があっても、**本人を取り巻く環境により十分な支援を受けることができず、選択が制限されている**現状にあります。



このプロジェクトでは、困難な課題に向き合いながらも自らの夢や希望を叶えようとする若者たちの**社会への巣立ち（進学、就職、新生活）を社会全体で応援すること**を目的としています。

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ・ 利用した子ども・若者たちからの御礼メッセージ
- ・ 県からの感謝状またはお礼状の送付

がん対策推進事業

(事業HP)



- 「神奈川県がん対策推進計画」に基づき、誰一人取り残さないがん対策を推進、県民一人ひとりが、がんについて正しく理解することで偏見をなくすとともに、がんに向き合い、支え合うことができる社会を構築し、全ての県民とがん克服を目指します。



○がん検診の受診促進

がん検診受診啓発のためのリーフレットを作成し、がん検診の必要性を周知します

○がん教育の支援

小中学校及び高等学校で実施されるがん教育の授業に講師として派遣するため、がん体験者を対象とした講師養成研修を行います



神奈川県のがん対策を総合的、効率的に進めます。

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ・ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・（知事感謝状の贈呈）

がんサバイバーシップ支援事業

(事業HP)



- がんになったその後を生きていくうえで直面する課題を乗り越えていくためのサポート（がんサバイバーシップ支援）を行います。

ピアサポーターの活躍の場

●患者サロンの運営



●患者や家族への相談対応



○ピアサポーターの養成

がん患者やその家族に対して、同じような経験を持つ者として相談対応などを行うピアサポーターを養成します

○専門相談員の派遣

がん患者が抱える仕事や精神的不安などさまざまな悩みに対して的確なアドバイスができるよう、社会保険労務士やファイナンシャルプランナーなどをがん相談支援センターへ派遣します



がん患者が直面する専門的課題の解決につなげます。

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ・ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・（知事感謝状の贈呈）

こころといのちを守る対策推進事業

(事業HP)



- 誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指します。
- 孤立しない地域づくりを進めます。



○普及啓発

ライトアップをする場所を増やして、多くの方に自殺対策を意識してもらいます

○関係機関の取組支援

関係機関の自殺対策の取組が充実できるよう支援します



自殺を考えている人を一人でも多く救うことを目指します。



ご寄附への御礼 (ご寄附の時期や金額等により異なります。)

- ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- (知事感謝状の贈呈)

こころの健康づくり推進事業

- こころといのちを守るため、様々な分野の関係機関・団体と自殺対策の総合的な推進を図っています。
- 心のサポーターを養成し、地域でこころの不調の早期発見やサポート等を取組んでもらえる人を増やし地域共生社会を目指します。



○関係機関との連携

情報共有や協議及び連携を行い、地域で支えあうことができる環境をつくります

○人材育成

うつ病などの精神疾患や心の不調に悩む人を支える心のサポーターを養成します



こころといのちを守り、自殺者数の減少をめざします。

「心のサポーター」養成研修

主催：厚生労働省
神奈川県

令和5年10月26日（木）
16：30～19：00
※Teamsによるオンライン開催

講師：〇〇〇〇先生
〇〇大学〇〇学部教授
（心のサポーター養成指導者）

定員：100名
料金：無料
お申し込み方法：
Fromsによる事前申込み

QRコード

こころは見えません。だから、聴く。

「心のサポーター」から「心のサポーター」に変わりました。

NIPPON COCORO ACTION
https://cocoroaction.jp/

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- （知事感謝状の贈呈）

ベンチャー企業と大企業等のオープンイノベーション支援

(事業HP)



- 斬新な発想や技術を有するベンチャー企業と、神奈川県内に拠点を持つ大企業等の事業連携プロジェクト創出を目指し、「ビジネスアクセラレーターかながわ（BAK）」による支援を行っています。

神奈川県のベンチャー支援 “HATSU-SHIN かながわモデル”

かながわ発の起業家の創出

HATSU

県内3拠点



ベンチャー企業の成長促進

SHIN

SHINみなとみらい



○ベンチャー企業と大企業等のマッチング

ベンチャー企業と大企業等のマッチングを支援し、連携プロジェクトを創出します

○連携プロジェクトへの伴走支援

連携プロジェクトが取り組む新サービス等の開発・実証実験をサポートします

○オープンイノベーション促進イベントの開催

様々なテーマで開催し、ベンチャー企業と大企業等の出会いの場をつくります



神奈川からイノベーションを創出して、社会課題の解決と
県経済の活性化を図ります

※これまで75件の連携プロジェクトを創出（R6.3時点）

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ・ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・知事感謝状の贈呈
- ・オープンイノベーション促進イベントの共同開催・登壇



神奈川県

産業労働局産業部産業振興課新産業振興グループ

電話：(045)210-5636(直通) Mail：vb001@pref.kanagawa.lg.jp

インクルーシブな遊具のある公園整備事業

(事業HP)



- 県では、「神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる社会を目指して～」を策定し、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現に取り組んでいます。
- 県立都市公園では、共生社会を実現していくため、障がいのある子もない子も、誰もが一緒に遊べるインクルーシブな遊具の整備を進めています。



●県立相模原公園では、障がい当事者や支援者等から意見を伺いながら一緒に広場計画を作成し、この広場計画をもとにインクルーシブな遊具のある広場を整備していきます

●今後は、他の県立都市公園でもこの取組を進めていきます

ご寄附への御礼（ご寄附の時期や金額等により異なります。）

- ・ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・知事感謝状の贈呈

県立学校などの教育環境整備事業（神奈川県まなびや基金）

- 神奈川県教育委員会が所管する「神奈川県まなびや基金」へのご寄附となります。
- 寄附金は、県立高等学校、県立特別支援学校、県立社会教育施設等において、施設整備や物品購入、イベントの実施などに活用しています。

（事業HP）



事業提案型の一例



【選べる寄附メニュー】

- ① 無指定寄附
活用先や用途を指定しない教育環境整備全般への寄附
- ② 指定校(指定施設)寄附
県立学校や社会教育施設など活用先を指定する寄附
- ③ 事業提案型寄附
学校等が提案した事業への寄附（クラウドファンディング型寄附）



募集中の事業提案型事業プラン

- 神奈川県教育事業にご興味・ご関心がおありであれば、お気軽にお問合せください。

ご寄附への御礼（ご寄附の金額により異なります。）

- ・ホームページでの企業名の掲載
- ・知事感謝状の贈呈

寄附金活用事業の一例

ロッカーの設置

ベンチの購入

通用門の改修

スポーツイベントの開催

神奈川県奨学金貸付事業

(事業HP)



- 県では、高校生が安心して高等学校へ通えるよう奨学金貸付事業を行っています。
- 学資を必要とする高校生へ一人でも多く、奨学金を貸し付けることができるように、いただいた寄附金は、「神奈川県奨学金基金」に積み立てて、今後の奨学金貸付事業の原資として活用し、事業のより一層の充実を図ります。

【奨学金を利用した生徒の声】

奨学金を活用したことをきっかけに、海外留学などの経験を積むことができました

【令和5年度の寄附実績(団体・法人)】

4団体、合計320万円

【貸付実績】

令和5年度：1,754人、令和4年度：1,645人、令和3年度：1,618人

※＜参考＞貸付額（月額）

国公立 1万円、2万円または3万円

私立 1万円、2万円、3万円、4万円または5万円

ご寄附への御礼（ご寄附の金額により異なります。）

- ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- 知事感謝状の贈呈



県立学校グラウンド等芝生化事業

(事業HP)



・児童や生徒の怪我の防止、リラクゼーション効果や学校周辺環境への砂塵対策等の効果が期待されることから、グラウンドの一部や中庭において、芝生化に取り組んでいます。



○芝生化の意義

学び舎は、教室だけではありません。芝生化を行うことで児童・生徒の学校生活環境の向上が期待できます。



○寄附の使い道

いただいた寄附は、グラウンドの一部や中庭の芝生化、維持管理に使用します。

ご寄附への御礼（ご寄附の金額により異なります。）

- ・ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- ・知事感謝状の贈呈

県立高校朝食等提供事業

(事業HP)



- 県立高校4校において、NPO法人等と連携し、様々な事情から朝食を取る習慣が無い高校生へ、校内の教室等で朝食を提供する事業に取り組んでいます。



○このような朝食を提供しています

提供している朝食は、おにぎりやサンドイッチ、菓子パン、お味噌汁など、食べやすい軽食を中心に、NPO法人等が工夫を凝らし、提供しています。

○朝ごはんを食べることで学校生活が変わる

生徒からは、「学校でお味噌汁とかしっかり朝ごはんを食べるようになってから、授業に集中できるようになったのがすごく大きい。」といった声が聞かれています。



寄附等の共助の仕組みによる運営に向け、ご協力をお願いいたします。



ご寄附への御礼 (ご寄附の時期や金額等により異なります。)

- ホームページ等の広報媒体での企業名の掲載
- 知事感謝状の贈呈

県立高校生の米国メリーランド州への教育特使派遣事業

(事業HP)



- 県の友好交流地域である米国メリーランド州に県内の高校生を教育特使として派遣し、神奈川県とメリーランド州の友好関係を深めるとともに県立高校生のグローバル教育を推進する。



○神奈川県教育委員会は、これまで130名以上の生徒を教育特使として派遣し、神奈川の発展に寄与するグローバル人材の育成につなげてきました。特使たちは例年3月に約8日間ホームステイをしながら、高校の授業の参加や、現地の高校生らとディスカッションをすることで、英語能力の向上を図ります。また、州政府への表敬訪問を通じて、メリーランド州と神奈川県との懸け橋となります。

○神奈川の未来のため、ひいては日本の未来のため、グローバル人材の育成ができるよう、一人でも多く教育特使として県立高校生を派遣するために、寄附によるご支援をお願いいたします。

ご寄附への御礼

- 希望される場合は、ホームページに寄附者の氏名又は法人名を掲出します。